

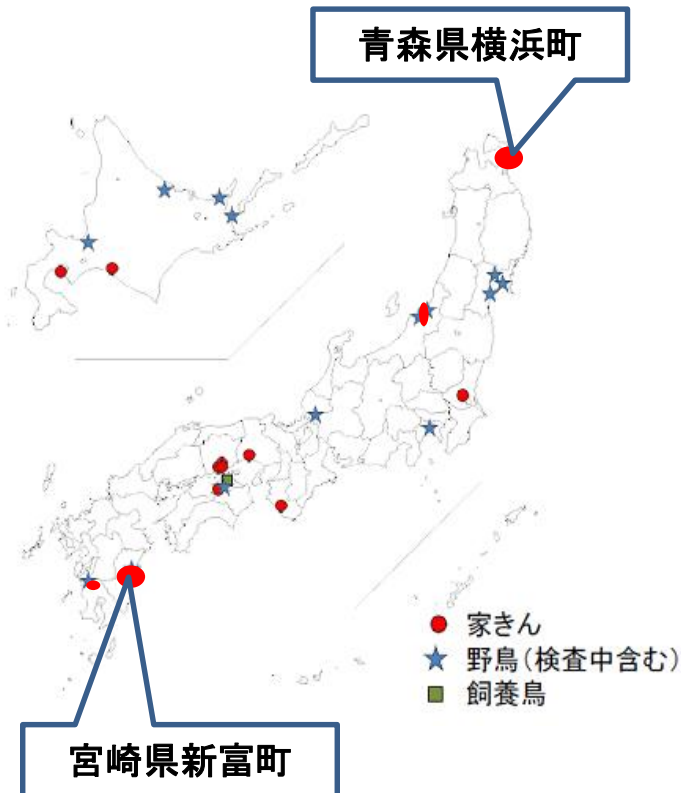
今シーズン国内12、13例目！ 宮崎県と青森県の家きん農場で 高病原性鳥インフルエンザを確認！！

11月20日、宮崎県と青森県の家きん農場で高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）の疑似患畜が確認されました。

国内の家きん飼養施設におけるHPAIの発生は今シーズン12、13例目となります。

鶏などの家きんを飼われている皆様には、野鳥の侵入防止、鶏舎及び衛生管理区域内の消毒など飼養衛生管理基準に基づく発生予防対策をお願いします。（裏面参照）

今シーズンのHPAI発生状況



【農場の概要】

- ・所在地 宮崎県新富町
- ・飼養羽数 採卵鶏 約16万羽

【経緯】

11月19日（土）

- ・家きんの死亡増加の報告を受け、宮崎県が農場に対し、移動自粛を要請、立入り検査を実施
- ・簡易検査を実施し、陽性を確認

11月20日（日）

- ・遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認

【農場の概要】

- ・所在地 青森県横浜町
- ・飼養羽数 肉用鶏 約12.2万羽
- ・疫学関連施設 青森県横浜町（1施設、0.8万羽）

【経緯】

11月19日（土）

- ・家きんの死亡増加の報告を受け、青森県が農場に対し、移動自粛を要請、立入り検査を実施
- ・簡易検査を実施し、陽性を確認

11月20日（日）

- ・遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認

家畜伝染病予防法に基づく 飼養衛生管理基準の遵守状況の点検を！

鶏、あひるなど家きん飼養者の皆様へ

渡り鳥が飛来してくる中、鳥インフルエンザウイルスの家きんへの感染リスクが高まっています。

家きんを飼われている皆様には、野鳥の侵入防止、鶏舎及び衛生管理区域内の消毒など飼養衛生管理基準に基づく発生予防対策をお願いします。

特に、次の飼養衛生管理基準7項目の遵守状況を点検してください。

- ① 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等(項目13)
- ② 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用(項目14)
- ③ 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等(項目15)
- ④ 鶏舎に立ち入る者の手指消毒等(項目20)
- ⑤ 鶏舎ごとの専用の衣服及び靴の設置並びに使用(項目21)
- ⑥ 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕(項目24)
- ⑦ ねずみ及び害虫の駆除(項目26)

自家用家きん飼養者の方々におかれても、家きんの衛生管理については養鶏農家を実施している水準と同レベルの管理をおこなうよう、農林水産省から強い指導が入っており、飼養衛生管理基準を遵守しない場合は家畜伝染病予防法違反に抵触する恐れがあります。

特に、現在放し飼いをされている方は、至急鶏舎に收容し、野生動物や野鳥と接触しないようにしてください。